



臨床研究に関する情報の公開

作成日:2024/08/28

研究課題名	80歳以上の高齢鼠径ヘルニア患者に対する至適手術治療の検討：京都大学外科関連多機関共同コホート研究
研究の対象	当科で2019年1月1日から2023年12月31日までに鼠径ヘルニアに対して腹腔鏡下手術もしくは鼠径部切開法を受けられた80歳以上の患者さんが対象となります。
研究目的・方法	この研究は、80歳以上の高齢の鼠径ヘルニア患者さんに対するより良い術式と麻酔の方法を評価し、日常診療における適切な治療選択肢を明らかにします。 研究期間：許可日～2027年3月31日
研究に用いる試料・情報の種類	利用する情報はカルテに保存されているデータ（年齢、性別、疾患名、手術の術式、手術前後の治療、手術の成績など）です。
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態でいきます。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	研究代表機関 研究責任者： 京都大学医学部附属病院消化管外科 教授 小濱和貴 共同研究機関 研究責任者： 医学研究所北野病院 消化器外科 河合隆之 宇治徳洲会病院 外科 島田明 大阪赤十字病院 消化器外科 西田和樹 ほか、20の医療機関が参加します。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 研究責任者：消化器外科 医員 河合隆之 研究代表者：京都大学医学部附属病院消化管外科 教授 小濱和貴